NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2024 年 3 月 4 日

各 位

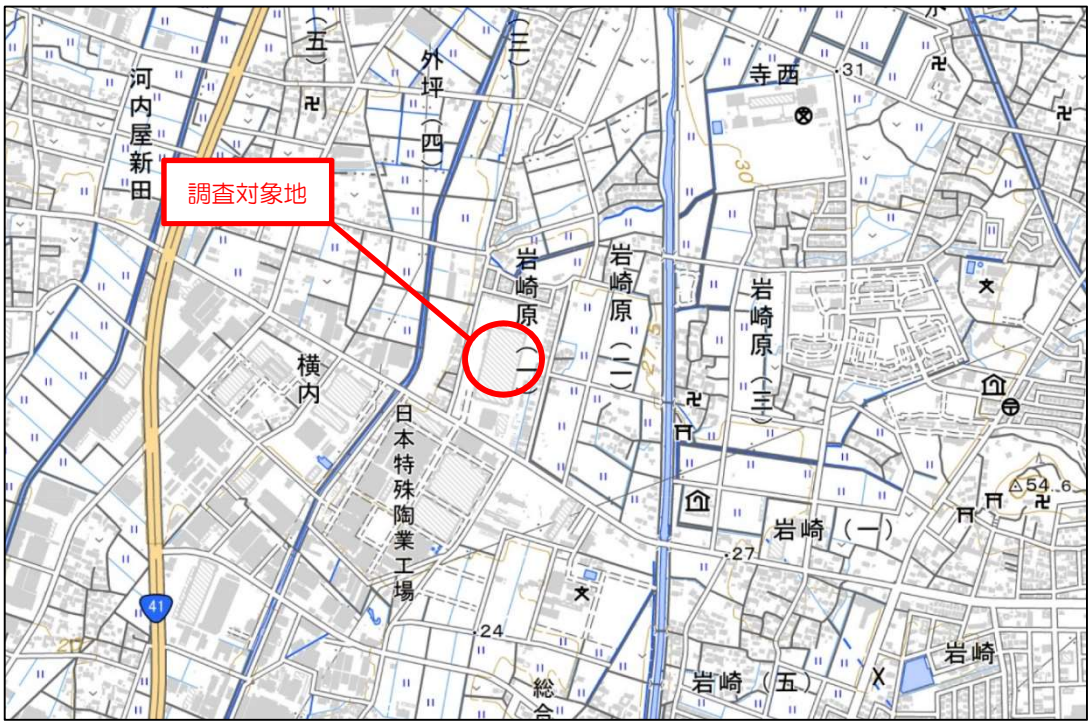
日本特殊陶業株式会社

土壌の調査結果について

日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋）は、愛知県小牧市内の同社小牧工場の敷地において、工場建屋内の工事に伴い土壌の汚染状況を調査した結果、土壌汚染対策法に定める基準値の超過を確認したため、愛知県条例に基づき 2024 年 3 月 4 日に行政当局へ報告しました。

1. 調査場所

場所：日本特殊陶業株式会社 小牧工場 第 14 工場
対象地：愛知県小牧市岩崎原（いわざきはら）一丁目 243 番 6 の一部
調査対象地面積：519.87㎡



※背景地図は国土地理院の地形図を使用

2. 調査結果

ア 土壌溶出量

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

次のとおり条例に規定する土壌溶出量基準を超過しました。

特定有害物質名	測定結果最大値	土壌溶出量基準	基準超過土壌検出深度	超過区画数／調査区画数[注2]
ふっ素及びその化合物	0.85mg／L (1.1倍)[注1]	0.8mg／L以下	0～0.5m	1／49

注１：（ ）内は土壌溶出量基準に対する倍率を示す。

注２：調査対象地を 10 メートル格子で分割した区画数

イ　土壌含有量

全ての調査地点で条例に規定する土壌含有量基準に適合していました。

3. 汚染原因

対象地では、事業活動にて取り扱いが確認されたふっ素及びその化合物において、敷地の一部で基準不適合が確認されました。ふっ素及びその化合物の使用履歴はあるものの、それに係る施設等の異常、漏洩事故の記録はなく、詳細な汚染原因は不明です。

4. 周辺への影響について

土壌溶出量基準超過が確認されていますが、地下水流向の下流側にある敷地内観測井戸では地下水基準に適合しており、敷地外への地下水汚染の拡散のおそれはありません。

5. 対応について

汚染を確認した土壌については適切に処分致します。また、愛知県条例に基づき、敷地内観測井戸にて、継続的に敷地外への影響を確認していく予定です。今後も行政当局のご指導の下、適切に管理してまいります。

以上